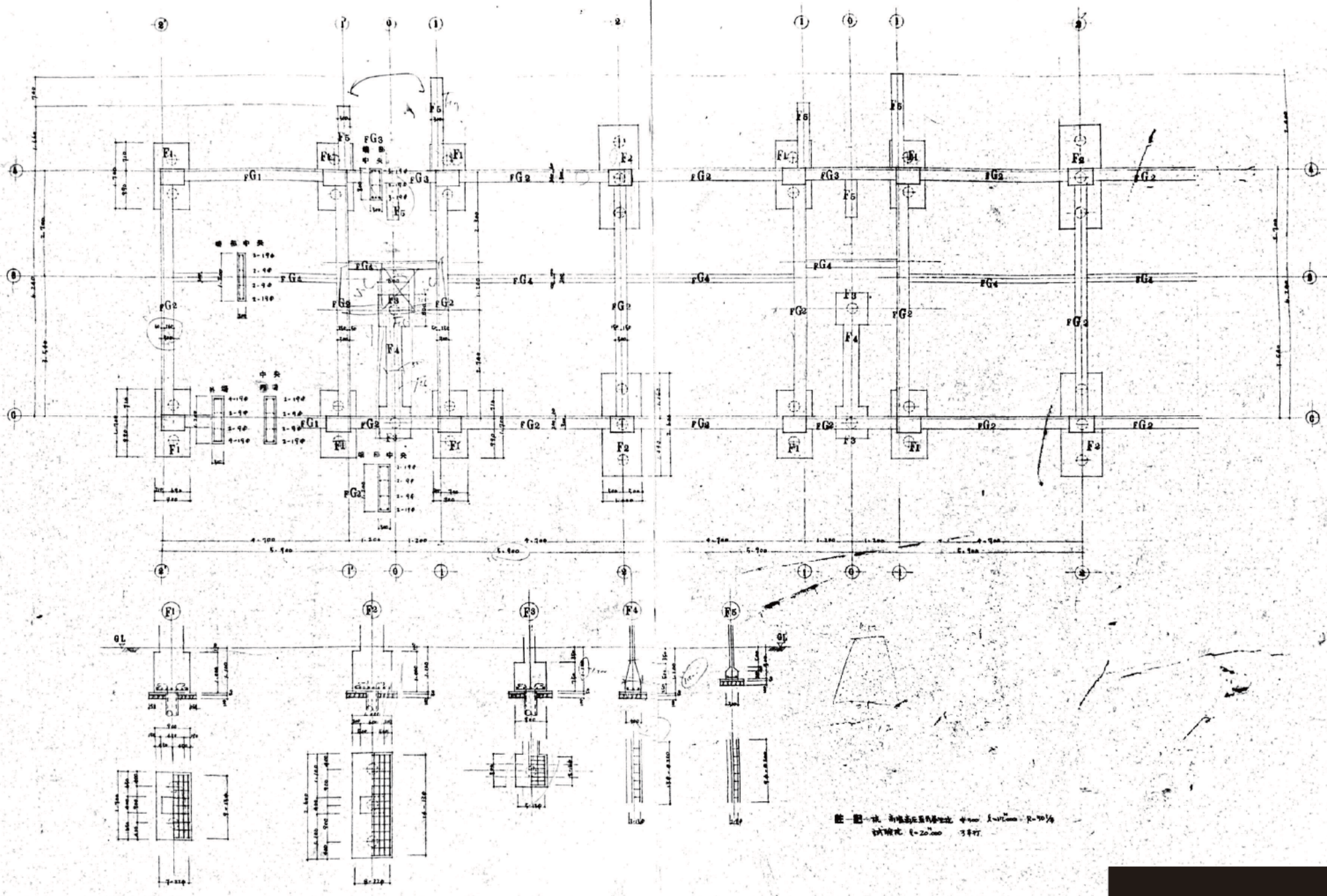
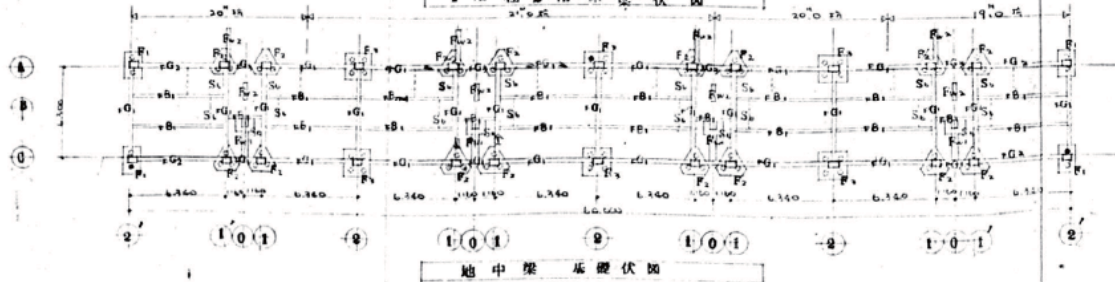


2 1:0.1 2 1:0.1 2 1:0.1 2 1:0.1 2 1:0.1 2 1:0.1 3



圖一 汽機房佈局圖 (比例 1:200) 347

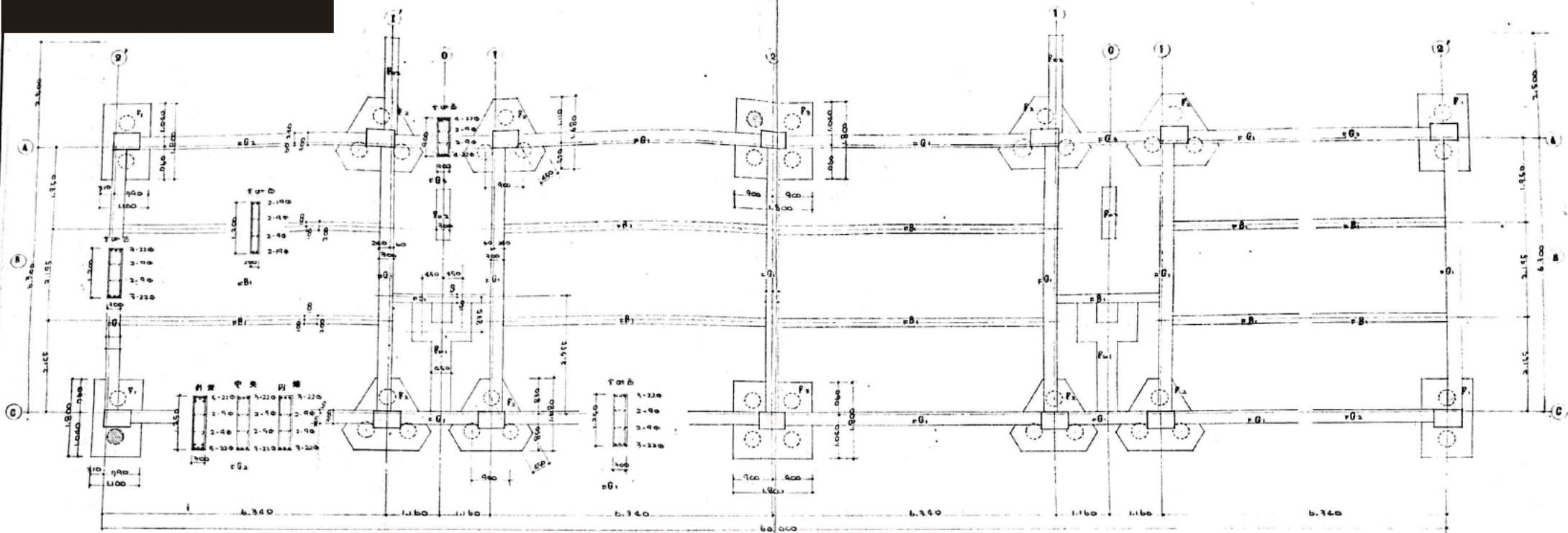
1'层柱2层楼配线图



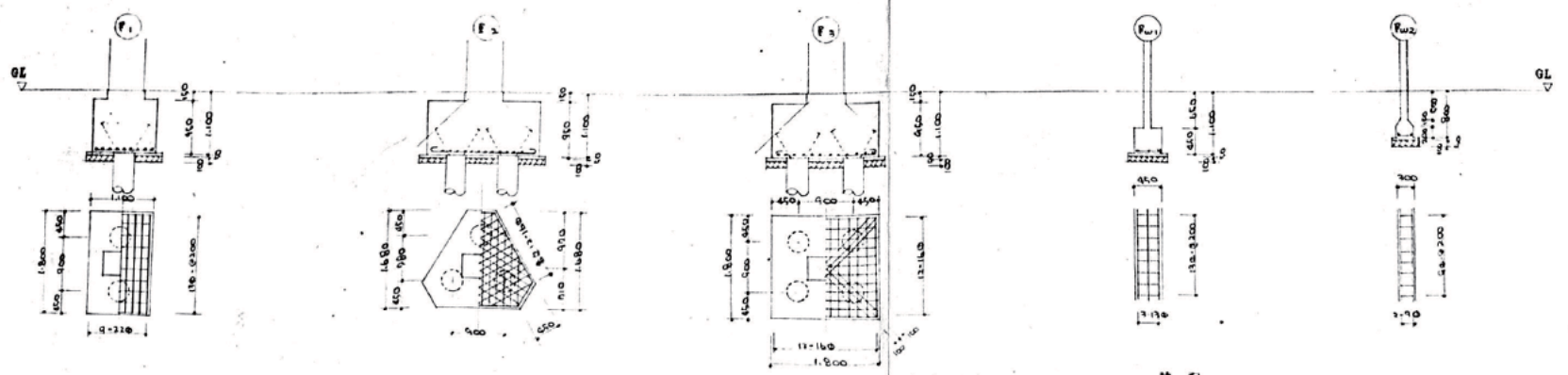
地中梁配线图

配筋

1. 柱内配筋: $F_c = 19.0 \times 19.0$
 2. 梁内配筋: $F_c = 20.0 \times 20.0$
 3. 板内配筋: $F_c = 20.0 \times 20.0$
 4. 梁中梁配筋: $F_c = 20.0 \times 20.0$



基礎地中梁伏圖
 註：(A) (C) 處，中梁均為 1:2.50 比例。

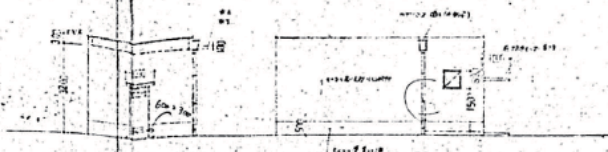
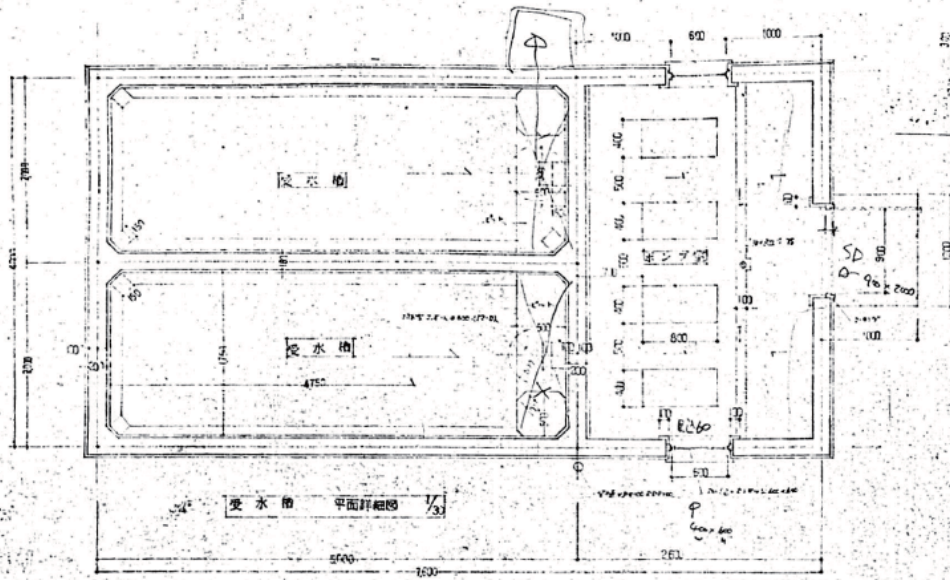


註：各 2-16φ

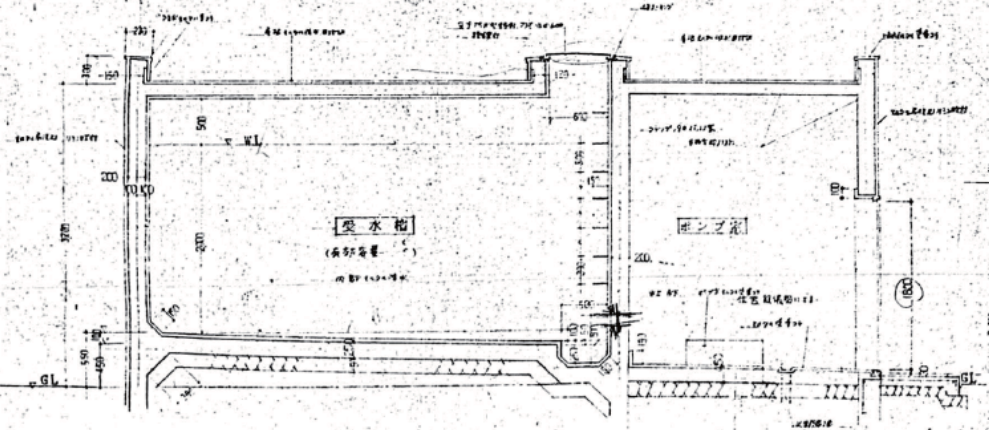
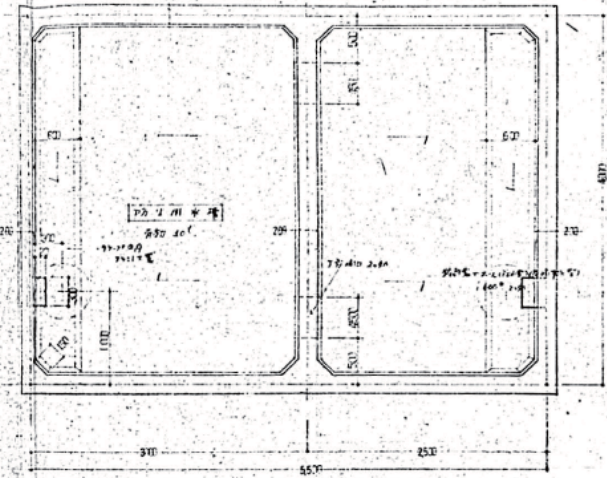
註：本圖中各尺寸均按 1:20 比例繪製，除另有註明外，均按此比例。

註：凡圖中未註明之尺寸均按 1:20 比例繪製。

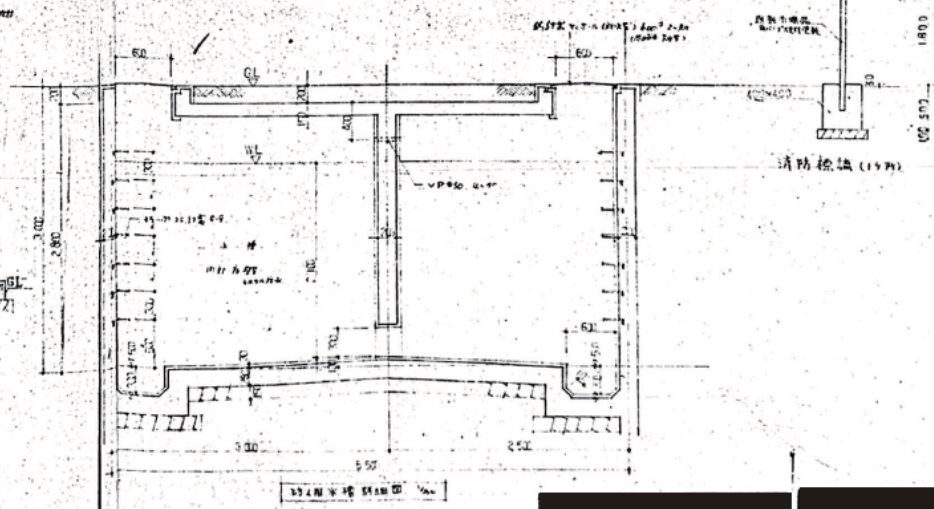
基礎配筋圖



受水ポンプ室 立面図 1/100



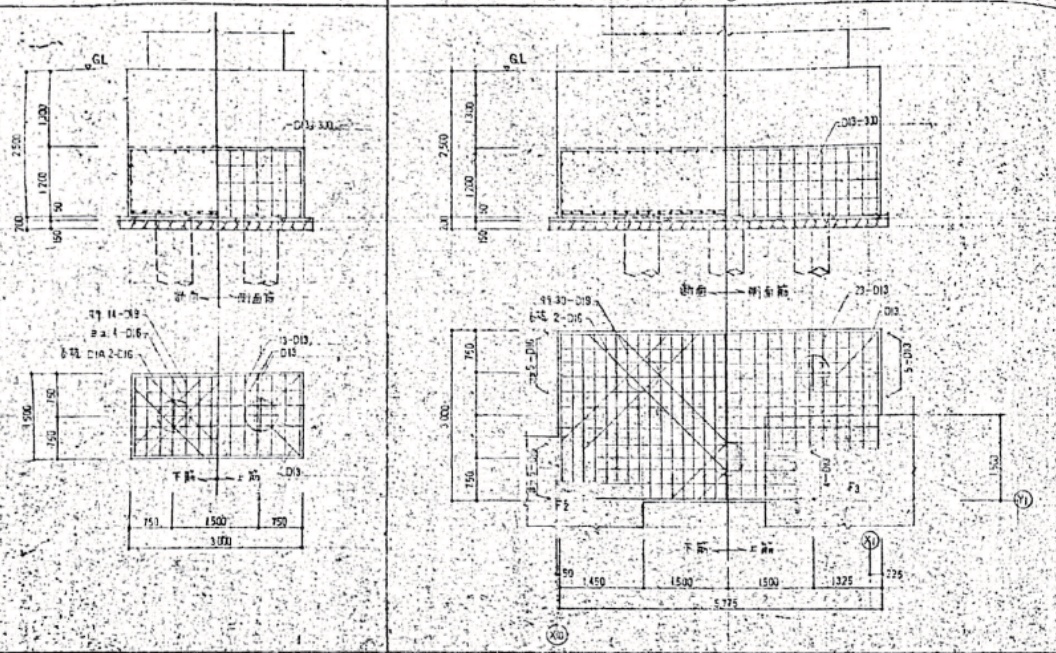
受水槽 断面詳細図 1/30



尺読み消防用は 11. = 1.7

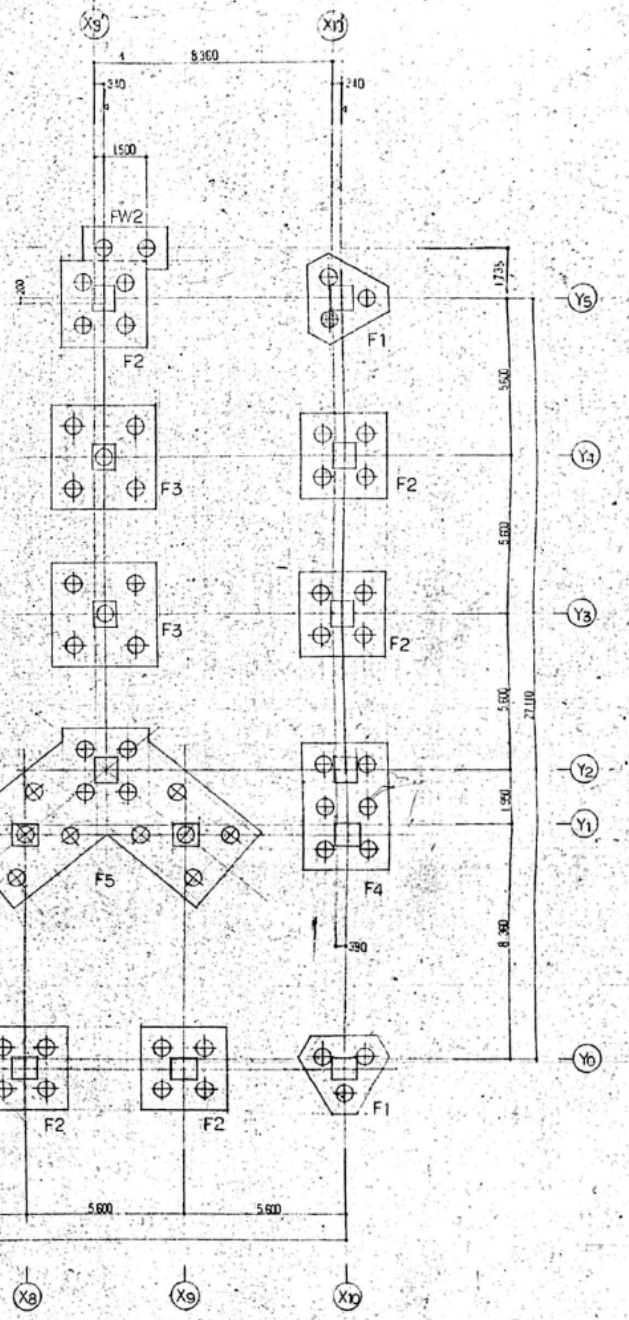
FW2

FW3



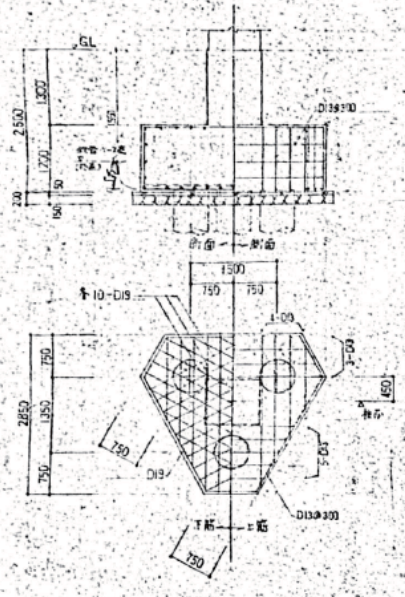
規格	種	全長	上杭長	下杭長	種別	個數	割合
PC	600	18,000	9,000	A	9,000	A	100%
PC	400	18,000	9,000	A	9,000	A	50%
規格	種	全長	上杭長	下杭長	種別	個數	割合
PC	600	20,000	10,000	A	10,000	A	100%

工法：安全振動機を用いて注入する工法とする。
 但し、試験機の上杭長と下杭長との差は $(L_{上杭}-L_{下杭}) \leq 100$ とする。
 設計耐力は、確認耐力とする。
 試験機は、本表記載の通りとする。
 試験機位置は、図面に示す通りとする。但し、作業
 指示に於いて試験機位置と異なる場合は、図面に
 示す通りとする。

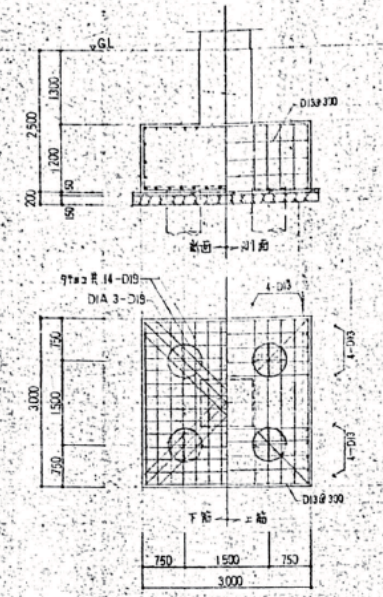


1/100

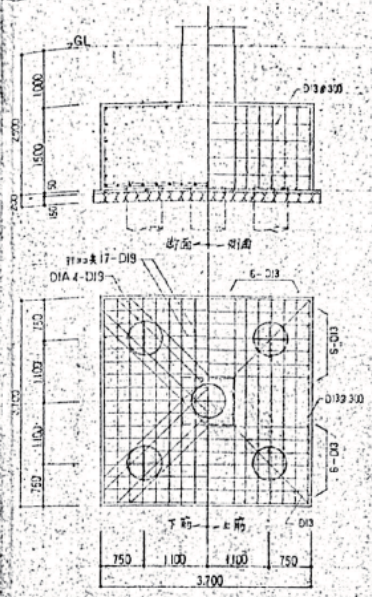
F1



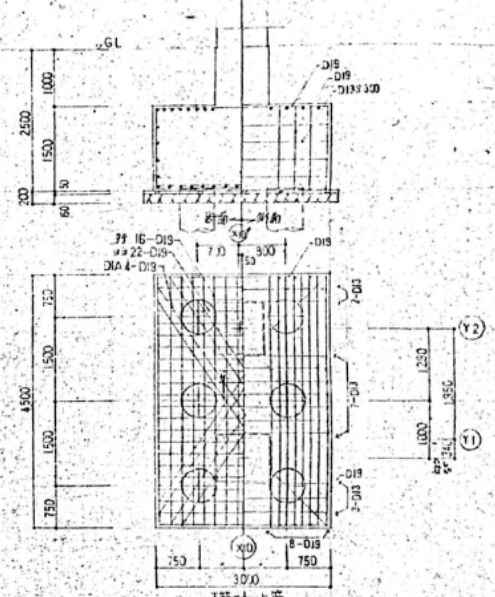
F2



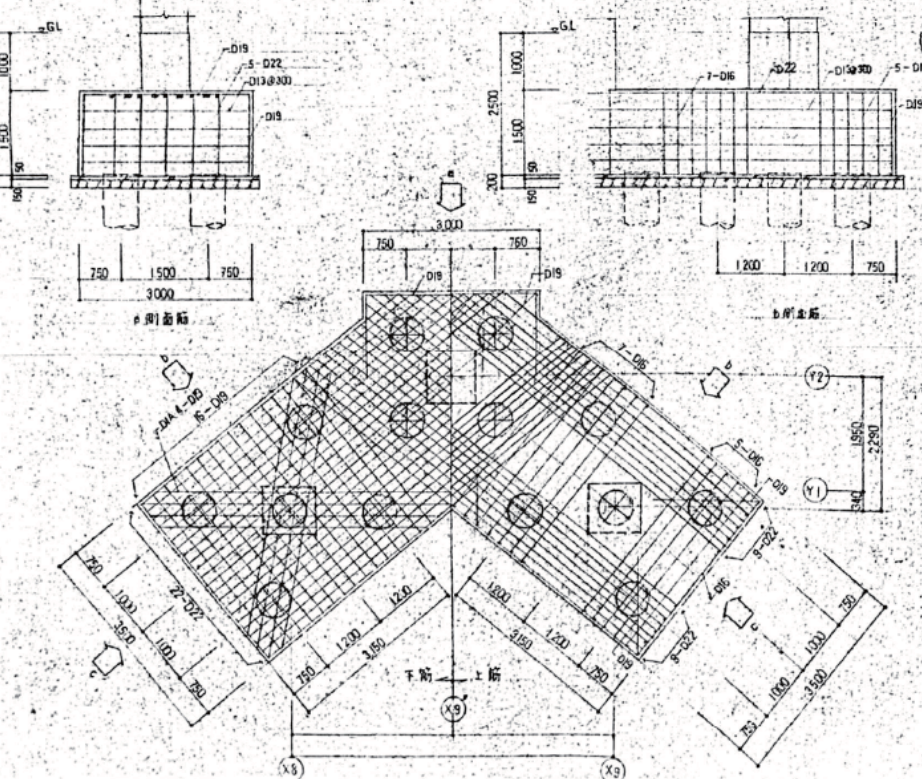
F3



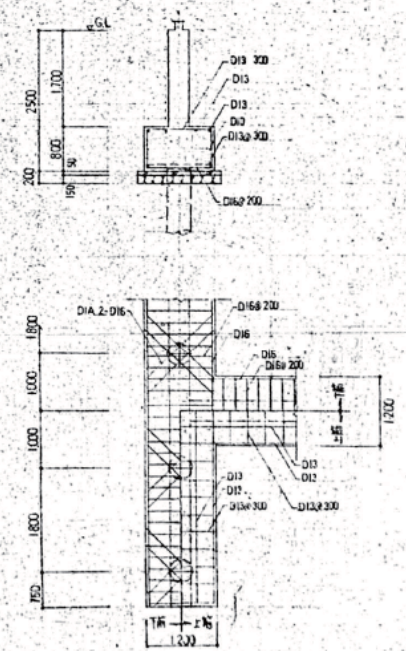
F4



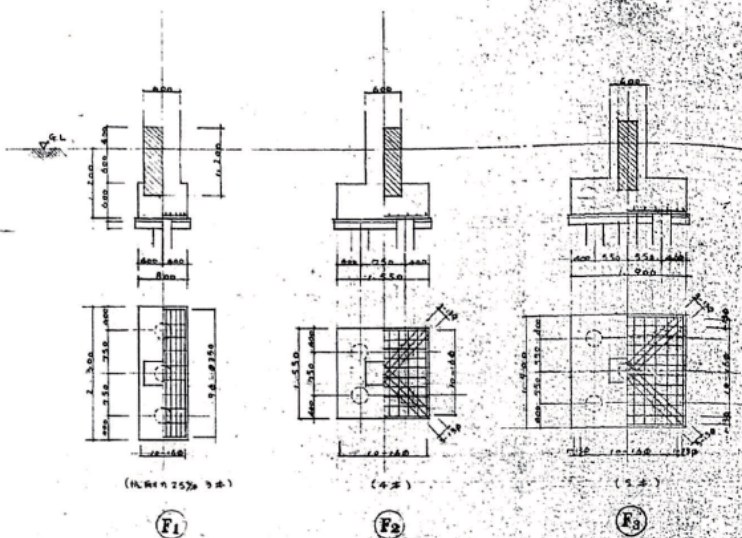
F5



FW1

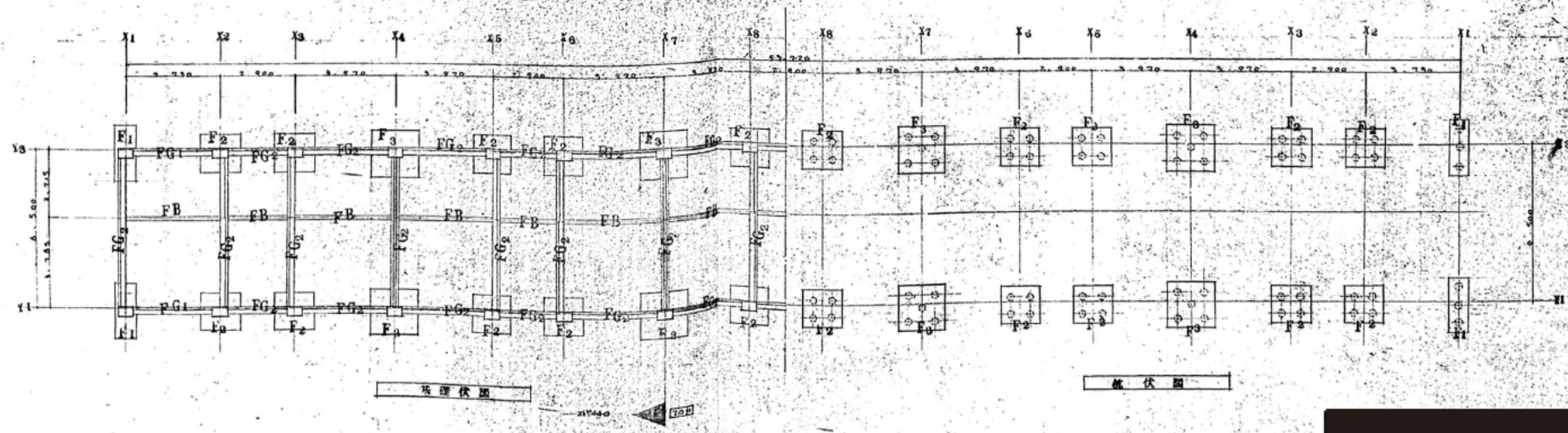


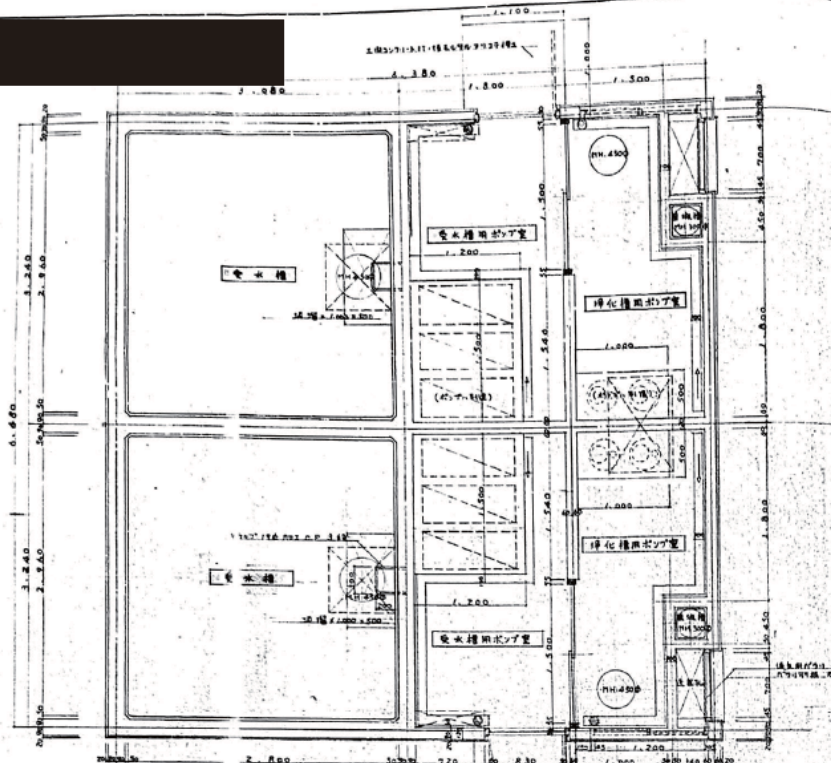
此圖の工事は全戸数 50 戸の改修工事に於て、換気扇 20 台、
 採光工事に於て、採光の器具は、採光 1 台、採光 1 台、
 採光 1 台を施工する。



換気扇 20 台 500
 採光 1 台 125

記号	FG1	FG2	FB
位置	採光 中央 採光	採光 中央	採光 中央
地			
中			
架			
上 径	φ 150 φ 150 φ 150	φ 150 φ 150	φ 150
中 径	φ 150 φ 150 φ 150	φ 150 φ 150	φ 150
下 径	φ 150	φ 150	φ 150
高	0.10 0.10	0.10 0.10	0.10 0.10

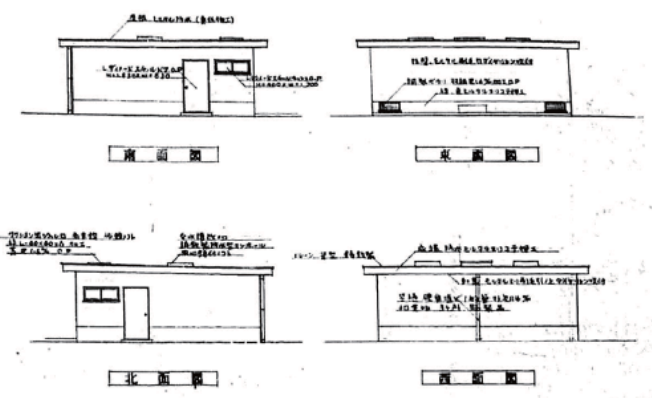




し尿 浄化 槽 基 礎 考 査 概 算
(315 A 5302 = 84)

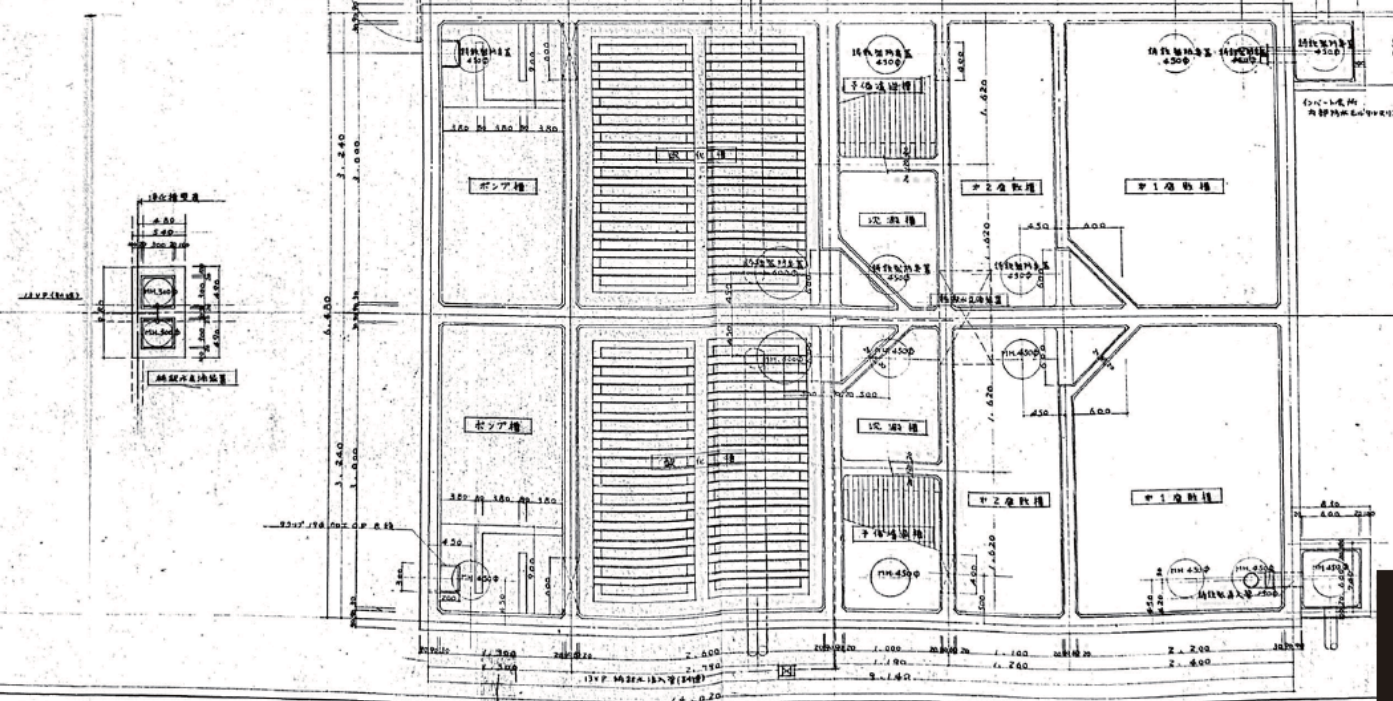
50 P 1 流, 1 P (12030 × 50) × 1051.800 m²
1051.800 × 0.16 = 168.288 → 170A
170A → 200A
1.5² × (200 - 5) × 0.1 = 21 m²
50 P 200 人 槽

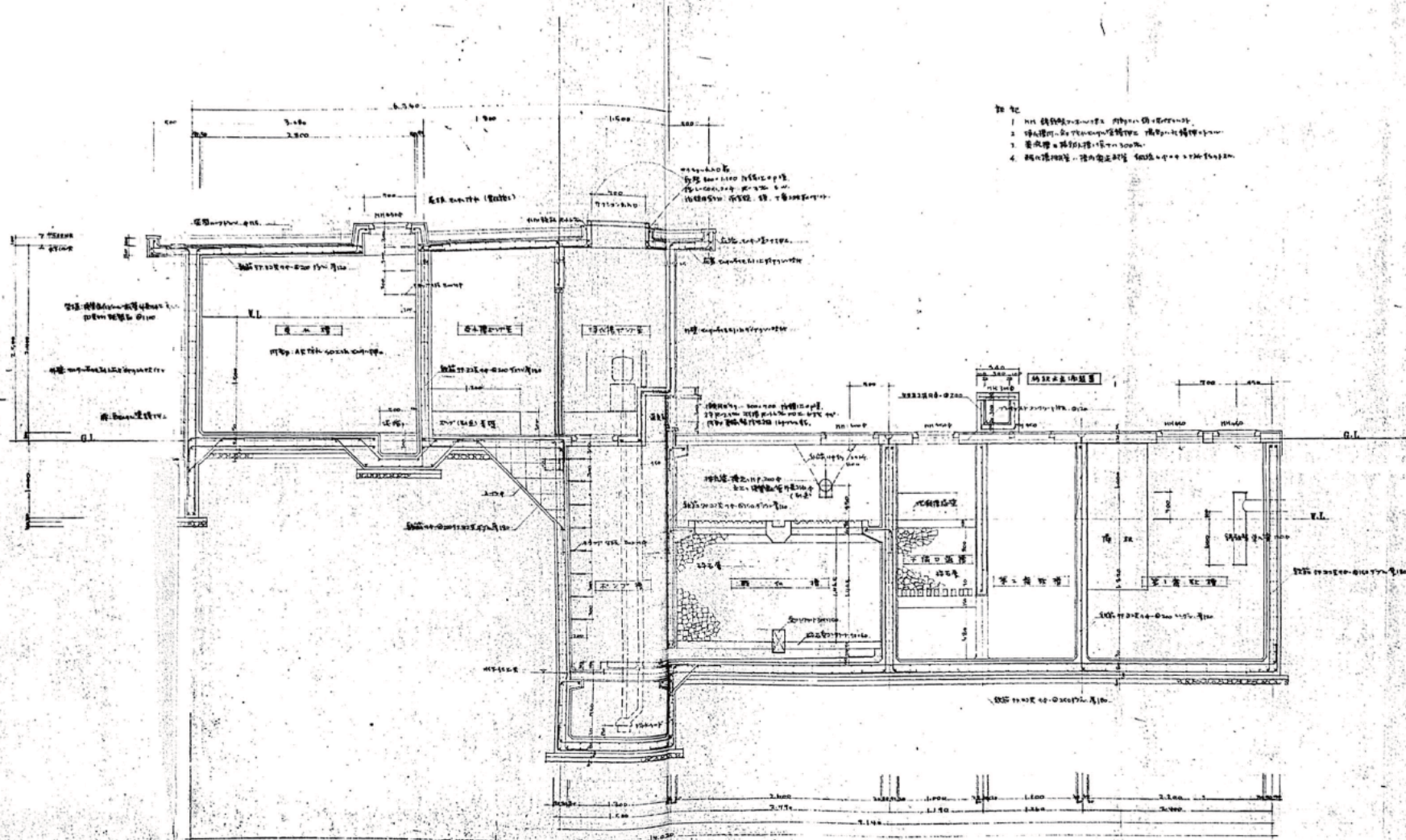
槽 名	長 (mm)	巾 (mm)	深 (mm)	容積 (m ³)
サ 1 座 貯 槽	2,200	3,000	1,820	12,072
サ 2 座 貯 槽	1,100	3,000	1,820	6,036
予 備 貯 槽	1,000	1,420	800	1,136
沉 澱 槽	1,000	1,420	1,820	2,584
脱 色 槽	2,600	3,000	1,405	10,959
電 水 槽	2,800	2,900	1,500	12,432



註 記

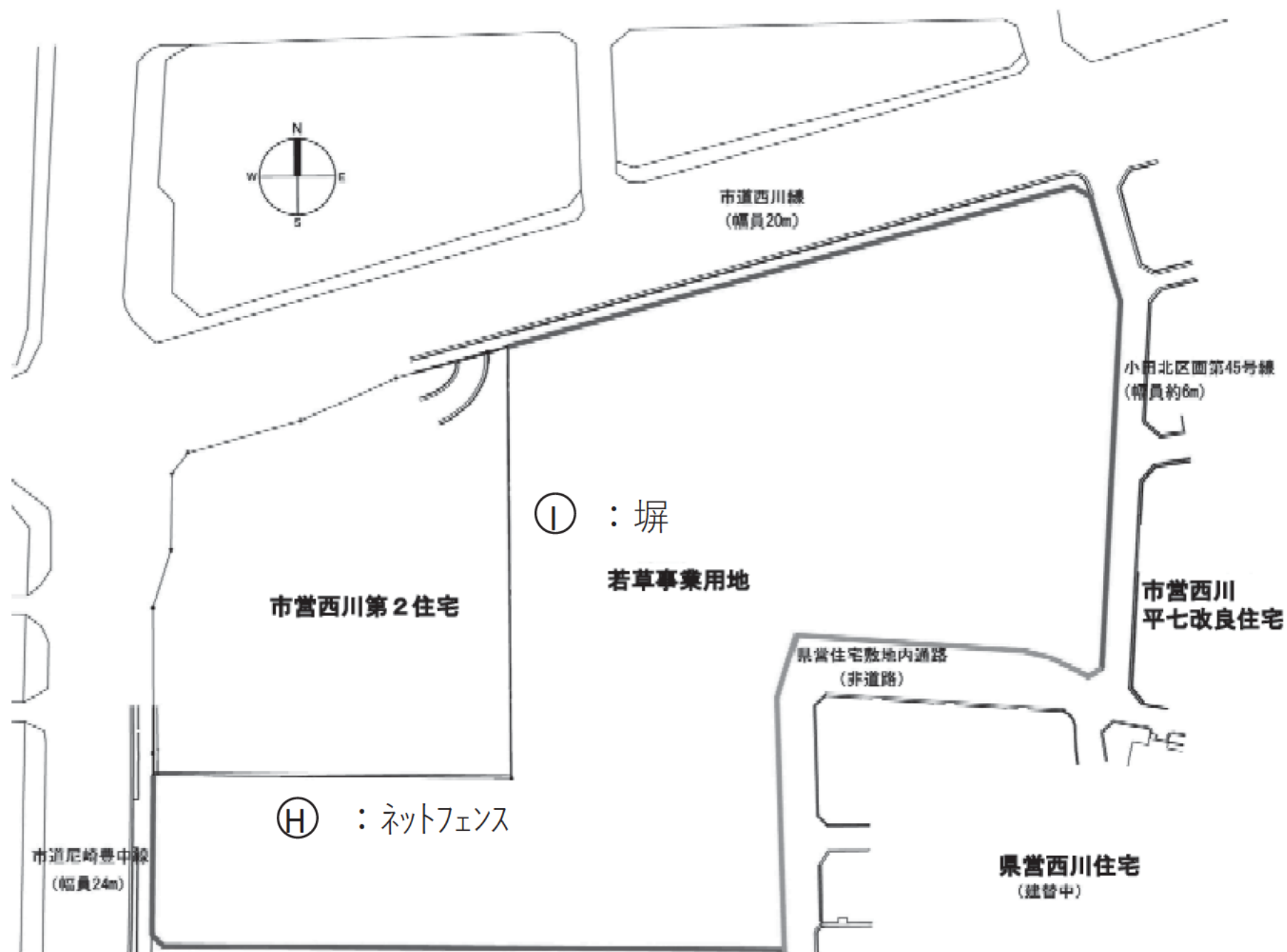
1. 開口部は、33mmφの鉄筋を埋め込み、コンクリート製とする。
2. 電水機は、ポンプ室から50cm以上高さに設置する。
3. 浄化槽は、各槽内に防臭ガス発生防止のために、脱臭機を設置する。
4. 浄化槽の浄化性能を向上させるために、脱色槽を設置する。
5. 貯槽は、貯水容量を確保するために、必要に応じて増設する。
6. ポンプ室は、排水用として使用する。

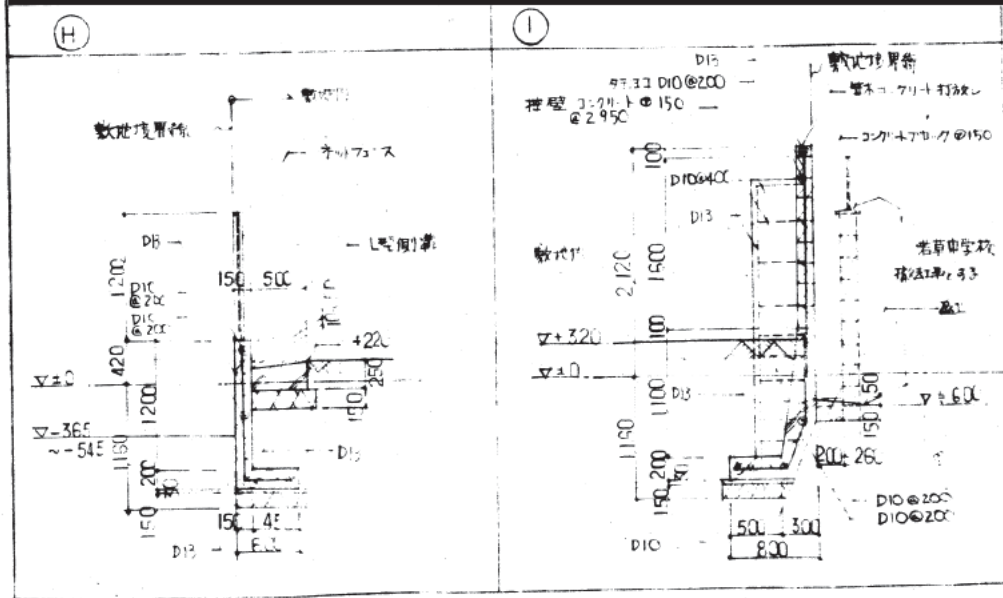




- 附 記
1. 此圖係根據設計圖樣繪製之。
 2. 凡有修改之處，請即註明修改日期及理由。
 3. 凡有變更之處，請即註明變更日期及理由。
 4. 凡有刪除之處，請即註明刪除日期及理由。

中華書局總發行所 建築設計圖





工事名称	市営住宅西川第2団地建設工事	縮尺	1/300
図面名称	基礎外工事配置図	設計番号	
		図面番号	77